



ROKKO

校訓

誠 創 精
実 造 進

校長先生より

校長 野元信一郎



平成26年度鹿工卒業生の皆さん卒業おめでとうございます。今年は皆さんの文武両道にわたる活躍のおかげで、鹿工の歴史に多くの栄誉の記録を残すことが出来ました。昨年9月の大運動会は特に見事でした。降りしきる雨をものとしめない皆さんの熱気溢れる取り組みの姿に、伝統を熱く受け継いだ鹿工生のたくましさを見ることができました。今年度は百足競走50周年の記念すべき年にあたり、鹿工OBの皆さんの参加もあり、大運動会を大いに盛り上げていただきました。鹿工伝統の各行事の実施や資格取得数の大幅増、100%進路達成の実績においても卒業生を中心とした鹿工生の集中した取り組みにより、大変意義深い成果を上げることができました。本校の歴史に新たな光をもたらし、更なる飛躍の第一歩を印してくれたことを誇りに思います。皆さんはこれからの人生においても、鹿工の卒業生であることの意味と、鹿工で高校生活を送った者として卒業後果たすべき責務を十分に理解し、その責務の遂行のため、鹿工スピリットの精神を忘れずに今後も学び続け行動することをお願いして、私のはなむけの言葉といたします。

全国大会報告

弓道部

選手代表 電気技術系2年1組 別府 源太(城西中)

私達弓道部は、1月10日から3日間、鹿児島アリーナで開催された全国大会に出場しました。全員が一丸となり臨みましたが、結果は男女ともに予選敗退、個人で出場した山ノ口喜斗(C2・皇徳寺中)は決勝トーナメントへ進出しましたが10位タイと入賞することが出来ませんでした。

男女ともに今回の敗北を胸に刻み、インターハイという大舞台で結果を残せるように、更に団結力を強化し一生懸命頑張ります。

そして、今回我々2年生がつかむことの出来なかった優勝の2文字を後輩達の手で鹿児島工業に持ち帰ってくれることを願っています。

今回の試合に出場するにあたり、壮行会を開催していただいたり、励ましの声をかけていただいたりと、数多くの応援を頂き本当にありがとうございました。



男子団体



女子団体



山ノ口喜斗

卓球部

電子機械系3年2組 山口 拓矢(松元中)

電子機械系2年1組 岩城 友聖(伊集院北中)

1年2組 松尾 海(末吉中)

私たち卓球部は、1月12日から18日の7日間、東京体育館で行われた全日本卓球選手権大会に出場しました。ジュニア男子シングルス、男子シングルス、男子ダブルス、混合ダブルスの4種目にエントリーし、全国の強豪と試合をすることができました。しかしながら今回の試合結果は自分で満足が得られるものではありませんでした。試合内容を反省し、上位の選手のプレーを参考にして、これからの練習を見直したいと思います。3月に行われる全国高校選抜では好結果を残せるように頑張りたいと思います。これからも応援よろしくお願ひします。



山口 拓矢



岩城 友聖



松尾 海

～進路合格体験記～



電子機械系3年1組 川崎 航平 (第一佐多中)

この度、九州電力株式会社に内定を頂きました。私は電子機械系で学んだことを活かし、人々のために役立つ仕事に就きたいと考えていたところ、担任の先生の勧めもあり受験することを決意しました。

就職試験対策は夏休み前から本格的に始め、筆記試験対策や面接練習など、忙しい日々が続きました。特に力を入れた面接練習では、多くの先生方から指導を受けました。

何度も嫌になることがありましたが、クラス全員の「合格するぞ」という雰囲気や支えとなり、頑張ることができました。本番では自信をもって受験でき、対策の成果を発揮することができました。内定を頂いた時はとても嬉しく、筆記対策や面接指導をしてくださった先生方のおかげだと思い、感謝の気持ちで一杯でした。

在校生の皆さん、部活動と勉強の両立は大変だと思いますが、夢実現のために悔いを残さないよう頑張ってください。



電子機械系3年2組 大保 亮真 (吉野中)

この度、株式会社東芝エレベータ株式会社九州支社に内定を頂きました。

この日々発展する世界では、建物が増えることはあっても減ることはないと考えました。その建物が増えるにしたがって、必然的に必要性の高まるエレベータ関係の仕事に就きたいと思うようになりました。そして、東芝エレベータ株式会社より求人票を頂いたということを知り、受験し

ようと決意しました。

受験するにあたって、4月頃から筆記試験対策、7月頃から面接練習を始めました。とくに面接練習は、多くの先生方に指導していただき、また、普段からの返事・挨拶・言葉遣いを今まで以上に意識して取り組みました。その結果、内定を頂くことができ、普段の態度が大事だということに改めて気付くことができました。後輩の皆さんも今から進路実現に向けて頑張ってください。



電気技術系3年1組 郡山 健人 (帖佐中)

この度、九州電力株式会社に内定を頂きました。私は人々の暮らしを支える仕事をしたと思い志望しました。電気技術系に進級するときには、すでに先生方に相談していました。そこで専門の試験に電験三種の問題が出題されると聞き、早い段階から勉強をしました。授業だけでは足りず、補習もしていただきました。三年生の夏休みには、専門に

加えて英語や数学、面接練習、グループ討議となすべきことが多く、日に日に追い込まれました。そんな時は家族や先生方、クラスの雰囲気や支えられました。今、九州電力から内定を頂いたのも周りの支えがあったからこそだと思います。

後輩の皆さん、自分の進路をなるべく早く考え行動に移して、万全を期して就職試験に臨んでください。そして自分の夢をこの鹿工で実現させてください。応援しています。



電気技術系3年2組 濱口 大生 (城西中)

私はこの度、鹿児島大学工学部電気電子工学科に進学することになりました。私は新エネルギー発電にとても興味・関心を持っており、将来は新エネルギーの開発や問題点を改善する仕事に携わりたいと思っています。そのために電気技術系で学んだことを活かし専門知識や高度な技術を身につけたいと思い、電気電子工学科への進学を決意しました。

受験にあたっては、担任・系の先生方だけでなく、多くの先生方に面接指導をしていただき、質問に対して自分の考えをしっかりと述べる事ができるようになりました。また、普通教科の先生方には昼食時間や放課後の時間に勉強を教えていただき、自信をもって入試に挑むことができました。

私が鹿児島大学に合格することができたのは、こうした多くの支えがあったからです。一人ではたどり着くことはできなかったと思います。皆さんも感謝の気持ちを忘れずに進路実現に向けて頑張ってください。



情報技術系3年 松浦 樹 (吉野東中)

この度、株式会社日立マネジメントパートナーより内定を頂きました。情報技術系に進級して進路を考える間、ずっと就職したいと考えていた企業だったので、内定の連絡があったときには本当に嬉しかったです。

この企業に興味を持つきっかけとなったのは、2年生のときにあった進路報告会です。日立グループの企業で、財務・人事関連のシェアードサービスを提供しているという話を先輩から聞き、就職したい第一希望の企業となりました。

選考試験の受験が決まり、夏季休業中は面接練習を中心に、ほとんど毎日学校で過ごしました。多くの先生方から指導をしていただく一方で、嫌になって逃げ出したくなるときもありました。しかし、友達と励まし合うことで何とか乗り切ることができました。

内定を頂いた今、振り返ると多くの先生方や友達の協力、そして家族の支えがあったことに気づき、感謝の気持ちでいっぱいです。

在校生のみなさん、自分の進路についてよく考え、早くから取り組んでおいて損はありません。毎日を丁寧に過ごしながら、自分の夢を実現するために頑張ってください。



工業化学系3年 池田 一成 (桜島中)

この度、東京ガス株式会社に内定を頂きました。私は、工業化学系に進級して授業や実習を通して化学の知識を身につけていくうちに、ガス業界に興味を持ち、先生方からの勧めもあり、この会社を受験しました。求人票や会社見学などを通して、首都圏で1100万件のお客様にライフラインである都市ガスを供給する民間企業として世界最大級の高ス会社ということを知

り、私もその一員として高い責任感をもって働きたいと思いました。

受験に向け積極的に資格取得に取り組み、面接は先生方にご指導頂き、何度も練習を重ねることで自信をつけました。そのため、本番は緊張することなく練習の成果を発揮することができました。無事に内定を頂くことが出来たのも先生方の協力や周りの方々の支えがあったからだと思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに社会人として頑張っていきたいと思っています。後輩の皆さん、希望する進路実現を目指し、努力を惜しまず頑張ってください。



建築系3年 重田 凌汰 (東谷山中)

私はこの度、清水建設株式会社九州支店に内定を頂きました。私は幼い頃から建築関係の仕事に憧れを持っており、建築系に進級し、勉強しているうちに大規模な建築物に興味・関心を持つようになりました。そんな中、清水建設から本校に初めて求人票を頂いたことを知りました。私は、担任の先生の勧めもあって清水建設を受験することを決めました。

受験をするにあたり、求人票を頂いたのが初めてということで詳しい試験内容が分からなかったのですが、インターネットや様々な参考書を活用して筆記対策をしました。また、面接練習は質問の受け答えはもちろん、姿勢や入退室にも気を配りました。試験当日は、緊張したものの今までの成果を発揮できたと思います。無事に内定を頂いたのも、支えてくれた多くの人ののおかげだと思っています。これからは、この鹿工で学んだことを胸に頑張っていきたいです。



建設技術系3年 大重 俊貴 (清水中)

私は、この度、鹿児島市役所に内定を頂きました。私は、住民と協働して街づくりをすることで、生まれ育った鹿児島市に恩返しをしたいという思いから公務員を志望しました。試験対策は6月頃から始め、夏休みは午前中に専門教科の補習、午後からは塾に通い一般教養の勉強をしました。もちろん、それだけでは勉強量が足りないので塾や学校で

自主的に残ったり、自宅でこつこつと学習を続けました。また、勉強だけでなく志望動機や面接対策等、受験先に提出する書類が多く、各省庁や役場の試験が重なった場合は、精神的にも肉体的にも大変苦しかったです。最終的には、無事合格できましたが、自分の努力はもちろんのこと、先生方や友達、周りの支えがあったからこそその結果だと思っています。公務員対策は、早期の対策が肝心です。一日一問でも良いので、進路実現につながると考え毎日の積み重ねを大切にしましょう。



インテリア系3年 西村 友里 (桜丘中)

この度、東京急行電鉄株式会社に内定を頂きました。私は、部活動でのマネージャーの経験を通して人の役に立つ仕事にやりがいと喜びを感じ、人と関わる仕事に就きたいと考えていました。先生方からこの会社を紹介していただいたこともあり、以前から興味をもっていった鉄道関係の仕事に就くことを決めました。夏休みを利用して企業見学に行く中で、社員の方一人ひとりが常にお客様の安全確保に努め、厚い信頼を受けている姿を見て強い憧れを抱きま

した。この会社を受験するにあたり、筆記試験の勉強と面接練習に励みました。面接練習では、夏休みの間も先生方に時間をとっていただき多くのご指導を頂きました。先生方のアドバイスを取り入れ改善したことで、本番では緊張することなく自信を持って面接に臨むことができ、無事内定を頂くことができました。

合格することができたのも今までご指導してくださった先生方や、周囲の方の支えがあったからこそだと思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに社会人として成長していきたいと思っています。

課題研究発表会



(電気技術系)



(建築系)



(インテリア系)

1月に各系の3年生による「課題研究発表会」が実施されました。

3年生全員がそれぞれに課題を設定し、この1年間課題の調査・研究や作品制作に取り組んできました。

報告会では完成した作品の展示や、パワーポイントを使っての説明などがあり、来年度取り組む2年生は興味深く説明を聞いていました。



(情報技術系)



(電子機械系)



(工業化学系)



(建設技術系)

産業現場見学会

本校では「総合的な学習の時間」において、自己の在り方生き方を考え、広い視野に立った進路選択ができる能力を身につけさせることを目標に、1年生に対して進路講話や産業現場見学など様々な進路学習を実施しています。今回のテーマ「産業現場見学会」では、実際の職場を見学することによって、生徒一人一人の仕事に対する意識の向上を図るとともに、自己の将来について真剣に考える事をねらいとしたものです。この経験をこれからの高校生活に生かし自身の夢実現が達成される事を切に望みます。



電気技術系 (山川地熱発電所)



インテリア系 (MBC国分住宅展)



建築系 (知覧武家屋敷)



建設技術系 (鶴田ダム)



工業化学系 (九州電力川内原子力発電所)



電子機械系 (シチズン時計)



情報技術系 (KKB鹿児島放送)

芸術鑑賞会

12月16日、本校体育館で恒例の芸術鑑賞会を開催しました。今年度は「古典芸能～狂言と落語～」を実施しました。

内容は、上方落語の桂阿か枝さんの指導による本校生（電子機械系3年下田平君とインテリア系3年鈴木さん）への落語ワークショップから始まり、阿か枝さんの「時そば」の落語、続いて、全校生徒で体験した狂言レクチャーの後、本格的な舞台を設定しての大蔵流茂山千五郎家の狂言「附子」と「蝸牛」の2演目を演じていただき、2時間という楽しい一時があっという間に過ぎました。

古典芸能の鑑賞・体験を通じて、普段身の回りで繰り上げられる「笑い」やメディアを通じて観る演芸と、日本の伝統的な「笑い」との違いや、独創的な「間のとり方」の味わいが堪能できたのではないかと思います。



電子機械系3年1組 下田平孝太（明和中）



インテリア系3年 鈴木春佳（城西中）

定期演奏会

12月25日、宝山ホールにおいて第40回定期演奏会を開催しました。今回は40回記念として、指揮者および吹奏楽指導者として世界的にご活躍されている、TAD鈴木氏を客演指揮としてアメリカネバダ州からお呼びして、千人を超える観客の方々にご来場いただいて、盛大に開催することができました。

TAD鈴木氏は顧問である幸喜隆教諭の高校時代の恩師であり、40回の記念に相応しい素敵な演奏は、千人の聴衆を魅了しました。

当日はバラエティーに富んだ様々なジャンルの曲を18曲演奏し、この演奏会を最後に引退する3年生にとっても、思い出に残る素晴らしい演奏会になりましたことを大変嬉しく思います。次回も更に素敵な演奏会を目指していきたいと思っています。



バレーボール部 県新人大会優勝!!

私たちは1月17日から19日にかけて行われた鹿児島県高等学校新人バレーボール大会に出場しました。

大会は順調に勝ち進み、決勝で鹿児島商業高校と対戦しました。第1セットはお互いに点数を取り合う展開になり、終盤まで試合はもつれましたが、In系2年の石室屋拓や1年2組の西唯吹の活躍等により25-22で先取しました。第2セットは序盤こそ競りましたが、1年9組の大坪剛のサーブで波に乗り、最後はM系2年1組の伊元幸正のバックアタックが決まり、25-16で奪取し、セットカウント2-0で3年ぶり4度目の優勝を果たすことができました。今回の結果を自信にし、全国大会出場を果たせるように頑張ります。



校舎新築第二期工事



3月の主な行事

3月2日(月)	第67回卒業式	3月13日(金)	合格発表	3月18日(水)	教科書販売(新3年生)
3月5日(木)・6日(金)	一般入試選抜試験	3月16日(月)	合格者集合	3月25日(水)	終業式
3月5日(木)～11日(水)	自宅学習期間	3月17日(火)	個人写真撮影(新2年生)	3月27日(金)	離任式
			教科書販売(新2年生)		
			個人写真撮影(新3年生)		

ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>

E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp

携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>